

よかかぜ

第 13 号

2016 年(平成 28 年)

発行日 10 月 10 日

発行：中間市人権男女共同参画課

人権センターだより

第5回 よかかぜ祭を
開催します!

今年も中間市コミュニティ文化祭が開催され、人権センターも、「第5回よかかぜ祭」として加わります。今年の『よかかぜ祭』では、2日間とも、子どもから大人まで楽しめるイベントを無料で準備しておりますので、お誘い合わせのうえご参加ください。

日時

平成28年10月22日(土)・23日(日)
10時から15時

場所

中間市人権センター
中間市岩瀬一丁目17-1

今年の“よかかぜ祭”は…

22日
(土)

23日
(日)

とも



駐車場を使って、社会福祉作業所の方による**バザー**を行います。研修室では、市内小中学校の児童・生徒の**人権ポスター**や**人権標語**などを**展示**します。会議室では、**人権啓発ビデオ**を上映します。「**何でも相談窓口**」を開設して、相談も受け付けます。

お茶やコーヒーなどを準備しておりますので、ゆっくりくつろいで、子どもたちが感じている人権意識を知ってください。

22日
(土)

には

米



子どもに人気の「**プカウキすくい**」を10時から、「よかかぜ祭」恒例の「**お米すくい**」は11時30分から始めます。また、お昼には**カレーライス**を販売します。どれも、量に限りがありますので、お早めにお越しください。

23日
(日)

には



「**餅つき大会**」を10時から始めます。そして、みんながついた餅をぜんざいにさせていただきます。13時からは、子ども向けの「**くじ引き**」を行います。

コミュニティ文化祭に参加している施設が共同で行うスタンプラリーにもぜひチャレンジしてください。駐車場はイベントで使用しますので、お車でお越しの方は中央公民館などをご利用ください。

第4回中間市人権フェスティバル 開催しました

テーマ「人権を学ぶ機会を大切に、まずは“気づき”から」

7月29日に、なかまハーモニーホールにて「第4回中間市人権フェスティバル」を開催いたしました。今年も暑い中、たくさんの方々にご来場いただき、ありがとうございます。第1部では、小ホールにて人権寄席や歌、腹話術などを披露していただきました。超満員の客席は、笑い声や手拍子などに包まれました。展示室では、障がい者福祉団体・特別支援学校にバザーや展示をしていただきました。今回の展示により、各施設の活動内容を知るよいきっかけになったのではないのでしょうか。また、中間高校・希望が丘高校のみなさんがボランティア

スタッフとして参加して下さい、若い力でフェスティバルを盛り上げてくれました。夕方からの講演会(第2部)は、元小学校教諭でもある福永宅司氏による1人芝居でした。部落差別について大学で学ぶ林くんの様々な人との出会いを中心に、差別を叩き壊すために「学ぶ」ことの大切さ、差別を許さない世の中にならなければならないということを教えていただきました。アンケートにも多くのご意見をいただきありがとうございます。今後も様々な人権問題について考えていかなければなりません。



キャラクター集合

展示&バザー

一障がい者福祉団体・特別支援学校の活動に触れる機会

マッサージで
日頃の疲れを癒されました



すばらしい
作品の数々



バザーはたくさんのお客さんにぎわいました

第1部

—様々な人権問題を考える機会—

団体・個人発表



人権寄席



フォークソング



腹話術



なかっばとモモマルくんも駆けつけました



歌とトークショー



ギター弾き語り

第2部

—同和問題を考える機会—

一人芝居&講話

『ひかり・HIKARI '16』

福永宅司氏



1秒でも速く
差別を叩き壊さないと!

今回は、「手話通訳」に加え、中間市では初めての試みとして「要約筆記」を実施しました。話される内容を読みやすい長さにより、文字にしてスクリーンに映します。手話では難しいかたにも好評でした。



なやみごと相談



なやみごとや困りごとについて、人権擁護委員(市内在住6名)が無料でご相談をお受けいたします。秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。(予約不要) 電話での相談はご遠慮下さい。

場 所: 中間市人権センター
中間市岩瀬1丁目17番1号
☎ 093-245-3511

日時: 10月12日(水)
11月9日(水)
12月14日(水)
1月11日(水)
13時30分から15時30分



『子育て女性再就職支援』出張面接相談

子育てと仕事を両立したい女性の方を応援します。

※2日前までに予約が必要です

10/13
(木)

11/10
(木)

12/8
(木)

1/12
(木)

いずれも 10:00 ~ 12:00

予約問い合わせ ☎ 093-533-6637
(子育て女性就職支援センター)

場 所: 中間市人権センター ☎ 093-245-3511
中間市岩瀬1丁目17番1号



人権教育はいま!

シリーズⅧ
底井野小学校

「仲間の大切さ」や「思いやりの心」について考える

昨年度、底井野小学校では、福岡県がスポーツ組織と連携した人権啓発活動として実施している「人権・スポーツ教室」を行いました。当日は、プロバスケットボールリーグのライジング福岡（現ライジングゼファーフクオカ）に所属していた木村選手を招き、スポーツを通して、「仲間の大切さ」や「思いやりの心」について学ぶことができ、子ども達にとっては貴重な体験となりました。

みなさんの「夢」は、何ですか？
自分の好きなことを見つけよう!

ぼくは、バスケットボールを
愛する気持ちは誰にも負けません!
みなさんも、自分の誇りとなるもの
を見つけて下さい。

自分一人の力では、試合に勝てません。
自分の調子の良いときほど、
仲間への気配りを大切にしています。

「チーム」のことをいつも
考えてプレーしてるんだ…



体育館が
子どもたちの笑顔で
いっぱいになりました!



人権・スポーツ教室に参加して

私は、人権・スポーツ教室に参加して、友達と助け合うことの大切さについて感じました。一人では達成することができない目標も、友達と一緒に頑張れば達成できることもあります。

友達と励まし合い協力すること、そのことが人権を守ることにもつながると思います。

私は、木村選手の話から、自分の好きなことを見つけることや、自分の夢に向かって努力し続けることの大切さを学びました。

今日は、友達と一緒に楽しくスポーツをすることを通して、「夢」「仲間」「思いやりの心」、そして「人権の大切さ」について学ぶことができました。